
第 282 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2013 年 10 月 31 日(木) 18 時 00 分~19 時 00 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 米山 武義 氏(米山歯科クリニック・院長、日本歯科大学・臨床教授)

タイトル: 超高齢社会は歯科医療と歯科医学発展の最高のチャンス

口腔ケアが誤嚥性肺炎の予防に寄与することを Lancet に米山が 1999 年に「Oral care and pneumonia」を発表してから歯科の全身的健康の維持への貢献が社会に周知された。そして周術期の口腔管理として保険医療でも認められ、各病院において口腔ケアの認識が高まり、癌などの周術期口腔機能管理で一定の成果を上げている。歯科が全身に寄与することは始まったばかりで、これから更なる超高齢社会を迎えて、高齢者の全身に寄与する歯科分野の研究は、さらに期待される。

今回のセミナーでは、米山氏の呼吸器系と歯科との関連や全身との関連の研究や日頃の臨床経験から研究の視点、そして歯科医学の発展の機会を聴講し、新たな研究のきっかけにしたいと考える。

担当:健康増進口腔科学講座 小笠原 正